

「情報公開文書」

課題名：透析患者の転移性腎癌に対する免疫治療薬、分子標的薬併用療法の有効性、安全性についての検討

1. 研究の対象

2018年から2023年までの間、転移を有する腎癌に対して免疫治療、分子標的治療を受けた方。年間10例、計50例程度になる予定です。

2. 研究目的

2018年以降、転移を有する進行腎癌に対する免疫治療薬、分子標的治療薬の併用療法が保険適応となり、当科でも適応となる患者さんが増えています。治療に関する有効性や安全性に関する報告は増えていますが、腎不全患者、特に透析患者に対する治療に関しては報告が少ないのが現状です。当科の腎癌患者さんには透析患者さんが比較的多いという特徴があり、経過を確認、解析し学会等で発表することは当科、さらには泌尿器科全般にとって有意義であると考えています。

3. 研究方法

腎癌治療のため定期的に通院され、検査（採血やCT等の画像検査）を受けられた患者さんの電子カルテから、経過、採血結果、画像検査結果等の情報を収集し、治療の有効性、安全性等の各種解析を行います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、病歴、治療経過、副作用等の発生状況、病理の情報。

個人が特定できるような情報は含まれません。収集したデータは匿名化し、取り扱うのは研究責任者のみです。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)仙台病院 泌尿器科

〒981-3281 宮城県仙台市泉区紫山 2-1-1 TEL: 022-378-9111

高橋正博